

(科目コード : 1006520006AA)

【改訂】第26版(2014-03-16)

【科目】国語表現演習

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】選択 【学期・単位数】後期・1単位

【対象学科・専攻】生産システム,環境 1年

【担当教員】田貝 和子

【授業目標】

- (1) 日本語の語彙や文の組み立て、文章の構成についてよく理解することができる。
- (2) 日本語の文章を、読解、要約することができる。
- (3) 日本語の表現力を身に付け、意見文や小論文を書くことができる。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は22.5時間である。

文章を「書く」日本語表現能力の向上を目指す。具体的には、正確な読解から文章の要約、意見文の記述をする。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：『大学生のための日本語表現トレーニング 実践編』：福嶋健伸（他）：三省堂

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

演習形式で行う。毎回、何かしらの文章を書く課題を課し、時間内に提出する。

【メッセージ】

文章を書くということは、単に考えを文字にすることではなく、自己の考えをまとめ、それによってさらに新たな考えを紡ぎ出すという行為です。普段から思っている考えを論理的に余すところなく、相手に伝えるという快感を味わってください。

【成績評価方法】

[後期]授業内課題100%、その他：授業態度

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【授業計画】(国語表現演習)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	説明をする	説明の方法について学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第2回～第3回	文章を理解する	目的に応じた読み方の使い分けを学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第4回～第5回	文章を要約する	要約の際のポイントについて学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第6回	データを集めて解釈する	データを正しく集めて妥当な解釈を得る方法を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第7回	インターネットを用いて調査する	インターネットを利用した調査の方法について学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第8回	図書館を利用をする	図書館の便利な機能を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第9回	視覚資料を作成する	プレゼンテーションで大切な視覚資料について学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第10回～第11回	堅実なレポートの書き方を学ぶ 1	ブレインストーミングを利用し、レポートの書き方を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第12回～第13回	堅実なレポートの書き方を学ぶ 2	レポートの体裁について学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	
第14回～第15回	小論文を作成する	組み立てプランを考え、レベルの高い小論文の作成方法を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	